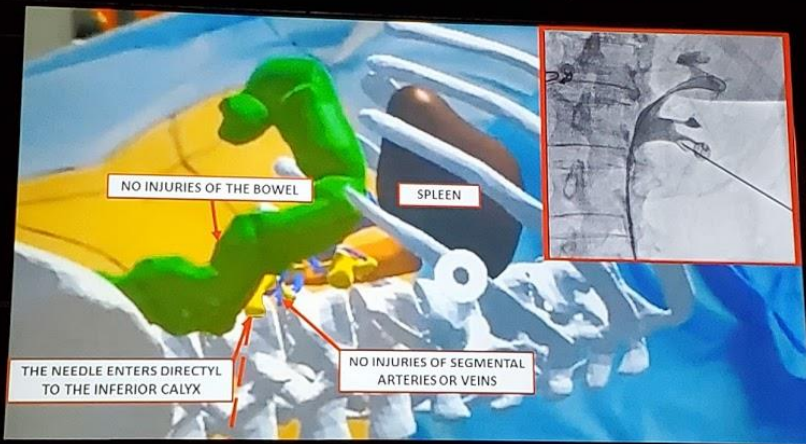


2019年10月29日から11月2日にかけてアラブ首長国連邦のアブダビで開催された、37th World Congress of Endourologyに参加させていただきました。昨年のサンフランシスコで開催された米国泌尿器学会議（AUA）に引き続き、海外の学会参加は2回目になります。



今回の学会で、様々な発表を聞くことができ、非常に勉強になりました。シングルポートでのロボット支援手術は勿論のこと、術前3D画像と人体とを手術室で融合して行う腎瘻穿刺の発表、3Dスキャナーを作成した人体模型でシミュレーション手術を行ってからロボット支援腎部分切除術を施行するという発表がとても印象的でした。また、日本からの発表もたくさんありました。

いずれも、様々なアイデアを駆使した発表であり、日常診療から疑問に感じることをしっかりと形にすることの大切さを学びました。

3D models to plan percutaneous access

WCE 2019

- Nowadays, **3D IMAGES BASED ON PREOPERATIVE CT SCAN** allow to improve the **PRECISION OF THE PLANING OF THE PUNCTURE** thanks to:

- 3D view of the renal pedicle and the pelvicalyceal system
- Planning of the puncture route

Construction of a three-dimensional model of renal stones: comprehensive planning for percutaneous nephrolithotomy and assistance in surgery

Hulin Li · Yuanbo Chen · Chunxiao Liu · Bingkun Li · Kai Xu · Susu Bao

World J Urol, 2013

